

- 問1 1918年に富山県の沿岸部で発生した、米の安売りを求める女性たちの抗議行動が全国的な規模へと発展した「米騒動」の背景として、最も適切な説明はどれか。 (2016年 香川県公立入試 類似)
1. 治安維持法の制定により、農村での自由な売買が禁止されたこと
 2. 政府が軍事費をまかなうために、米に対して多額の増税を行ったこと
 3. 凶作によって米の収穫量が激減し、都市部での配給が停止したこと
 4. シベリア出兵を見越した商人たちが米を買い占め、価格が急騰したこと
- 問2 第一次世界大戦の時期、イギリスやアメリカ、ドイツなどの欧米諸国では、それまで認められていなかった女性の参政権が認められるようになりました。このように女性の社会的な地位が向上した背景について、当時の戦争の性質と関連付けて説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
1. 戦争によって経済が停滞したため、女性を新たな消費者として政治に参加させ、景気を回復させる必要があった。
 2. 前線で戦う男性の人口が減少したため、女性を兵士として戦地へ送る義務を負わせる代償として権利が与えられた。
 3. 国際連盟が結成されたことにより、すべての加盟国に対して女性参政権を認めることが国際法で義務付けられた。
 4. 国民全体の力を動員する総力戦となり、軍需工場での労働などで女性が戦争の継続に大きく貢献したことが評価された。
- 問3 原敬が組織した内閣が、それ以前の内閣と異なり「日本初の本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、その組織構成の特徴を説明したものを選べ。 (2020年 愛媛県公立入試 類似)
1. 自由民権運動の指導者たちを集め、藩閥の枠組みを完全に取り払った民間主導の内閣を組織したため。
 2. 天皇の直接の指名ではなく、衆議院議員による直接選挙によって内閣総理大臣が選出されたため。
 3. 衆議院議員選挙法を改正し、すべての満25歳以上の男子に選挙権を与える普通選挙制度を導入したため。
 4. 陸軍・海軍・外務大臣以外のすべての閣僚を、衆議院の第一党であった立憲政友会の会員で組織したため。
- 問4 1925年に成立した普通選挙法において、新たに選挙権が与えられた対象として正しい説明を選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 直接国税を3円以上納める、満25歳以上のすべての男性
 2. 直接国税の納税額に関わらず、満20歳以上のすべての男女
 3. 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男女
 4. 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男性
- 問5 1925年（大正14年）に日本で放送が開始され、それまで新聞などの文字情報が中心だった社会において、音声を通じてニュースや娯楽を全国の家庭へ瞬時に届け、家族の団らんの風景を大きく変化したメディアは何ですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. ラジオ放送
 2. 蓄音機
 3. インターネット
 4. テレビ放送
- 問6 第一次世界大戦の終結後に構築された国際秩序において、ベルサイユ条約の締結や国際連盟の設立と並び、アジア・太平洋地域の安定や海軍の軍備制限を目的として開催された会議は何か。 (2020年 香川県公立入試 類似)
1. ワシントン会議
 2. パリ講和会議
 3. ヤルタ会議
 4. サンフランシスコ平和会議
- 問7 1914年に始まった第一次世界大戦の背景には、ドイツ、オーストリア、イタリアによる「三国同盟」と、イギリス、フランス、ロシアによる「三国協商」の対立がありました。この二つの陣営の対立構造について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 熊本県公立入試 類似)
1. 三国同盟と三国協商の対立は、主にアメリカ合衆国の北米大陸における領土拡大を阻止するために形成された。
 2. 三国協商は、ドイツの海外植民地拡大を平和的に支援することを目的に結成された経済協力組織であった。
 3. ドイツを中心とする三国同盟側は、イギリス、フランス、ロシアによる包囲網に対抗するため、軍事的な結束を強めていた。
 4. イタリアは三国同盟の結成メンバーであったが、大戦が始まるとすぐにドイツ・オーストリア側として参戦し、最後まで共に戦った。
- 問8 1925年の普通選挙法制定による選挙制度の仕組みの変化について、その目的や背景を説明したものとして正しいものを選んでください。 (2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 都市部への人口集中に対応するため、地方に居住する男子の納税制限のみを優先して廃止した。
 2. 納税額による制限をなくすことで、広く国民の意見を政治に反映させようとする大正デモクラシーの動きに応えた。
 3. 国際連盟からの勧告を受け、欧米諸国と同等の民主的な選挙制度を整えるために女性参政権を導入した。
 4. 軍部の影響力を強めるため、徴兵の義務を果たしているすべての男子に恩賞として選挙権を与えた。
- 問9 大正時代に結成された全国水平社の活動の目的と、その歴史的背景についての説明として正しいものを次の中から選びなさい。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
1. 諸外国からの人権批判をかわすため、政府主導で国民の平等意識を啓蒙すること。
 2. 江戸時代の「身分解放令」を厳守させるため、政府に財政的な支援を求めること。
 3. 被差別部落の人々が自らの尊厳を自覚し、団結して差別の撤廃を求めること。
 4. 労働環境の改善を求めて経営者と交渉し、最低賃金制度の確立を目指すこと。
- 問10 第一次世界大戦が始まった1914年から終結する1918年にかけて、日本の経済状況は大きく変化しました。この時期の貿易額の推移において、1913年時点と1916年時点の状態を比較して説明したものとして正しいものはどれですか。 (2017年 秋田県公立入試 類似)
1. 1913年には輸入額が輸出額を上回る輸入超過であったが、1916年には輸出額が10億円を超えて輸入額を上回った。
 2. 1913年には輸出額が輸入額を上回る輸出超過であったが、1916年には戦争の影響による原料高騰で輸入額が輸出額を逆転した。
 3. 1913年も1916年も輸出額が10億円を大きく下回っており、日本が本格的に国際貿易に参入したのは大戦終結後であった。
 4. 1913年も1916年も一貫して輸入額が輸出額を上回っており、国内の産業化が遅れていることを示している。
- 問11 1914年から1918年にかけて繰り広げられた、世界規模の戦争について説明した文として最も適切なものはどれですか。なお、当時の年表には「戦車が初めて使用される」といった記述や、大戦終了の翌年には「ラジオ放送が開始される」といった、科学技術が急速に発展した時代の出来事が記されています。 (2023年 秋田県公立入試 類似)
1. 東南アジアの資源確保を目的として、日本がアメリカやイギリスなどの連合国と戦った。
 2. 核兵器が初めて実戦で使用され、多くの都市が壊滅的な被害を受けた。
 3. 鉄砲や騎馬隊が主役となり、日本の長篠の戦いのように集団戦法が確立された。
 4. 戦車や航空機、潜水艦などの新兵器が初めて本格的に投入され、国力を挙げて戦う総力戦となった。